

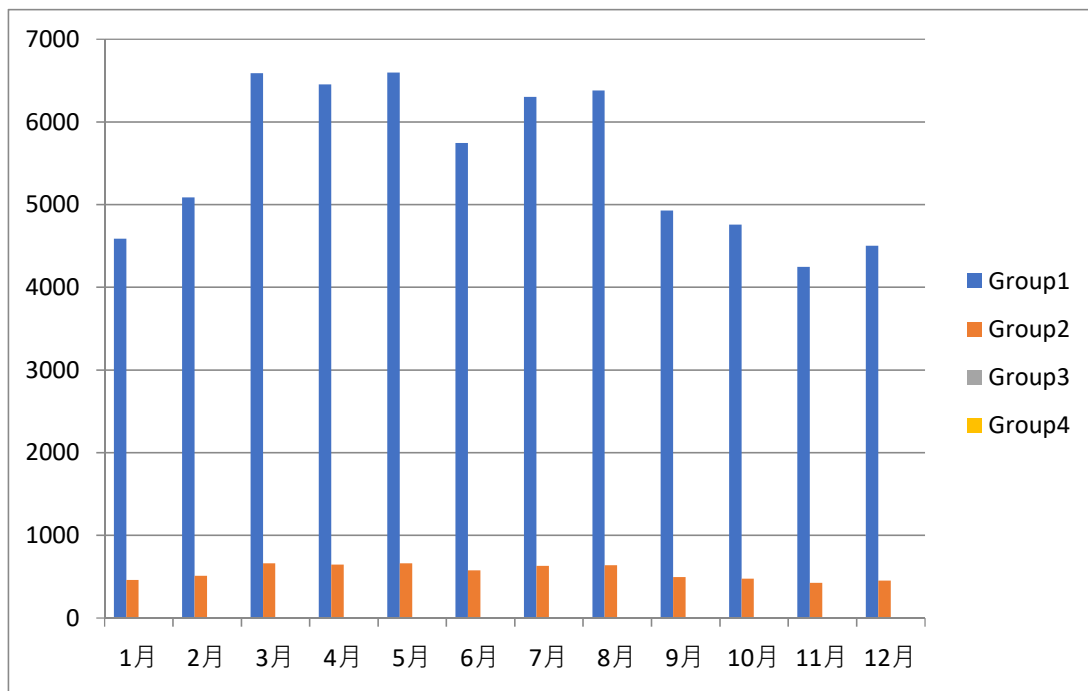
# MAXIFIT用発電量シミュレーター



発電所名: NextEnergy  
 地点名: KOFU  
 パワコン名: NEXT SPSS-55C-NX  
 設備容量: 49.5kW  
 パネル名: NER660M300

2017/12/7  
 Ver.2.00

Group1	方位: 0度	傾斜角: 10度	パネル枚数: 160	増加積載量: 109%	パワコン台数: 8
Group2	方位: 0度	傾斜角: 10度	パネル枚数: 16	増加積載量: 87%	パワコン台数: 1
Group3	方位: 0度	傾斜角: 0度	パネル枚数: 0	増加積載量: 0%	パワコン台数: 0
Group4	方位: 0度	傾斜角: 0度	パネル枚数: 0	増加積載量: 0%	パワコン台数: 0



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間
Group1	4587.7	5084.5	6586.3	6451.6	6596.5	5743.6	6302.6	6379.6	4927.3	4758	4246.8	4501.9	66166 kWh
Group2	458.77	508.45	658.63	645.16	659.65	574.36	630.26	637.96	492.73	475.8	424.68	450.19	6617 kWh
Group3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 kWh
Group4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 kWh

## 算出条件

- 日射量データ: NEDOの全国日射量データベース(MET-PV11)にて  
 傾斜角+方位角を設定して1年分の日毎データを入手、平均年、多照年、寡照年の入手も可能
- 算出ロジック: [太陽電池容量x日射量データ(日毎)xシステム効率x増加積載によるパワコン出力Over分Cut]で  
 日毎の発電量を算出後、月間、年間で合計 温度については考慮していません。

## ・本シミュレーションの結果は目安であり、実際の発電量を保証するものではありません。

実際の発電量との差異は、以下の例が考えられます。

- 日射量の年変動、NEDO測定点と発電所設置場所の気象条件の違い
- 設置場所・設備固有の条件による影響
  - 周囲の建築物・設備自身等による影、草、パネル面汚れ等の環境要因
  - 電圧上昇抑制等の系統からの要因
- 設備の効率やばらつき・故障・劣化・障害物・点検等
- 天候要因での停止、発電量低下、雷、雪、霜、水害等 その他